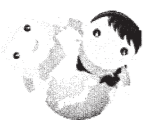


衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第10区)

東京都選挙管理委員会



子供たちに、見せたい未来がある!

子供たちを待ち受けている未来は?

- × 北朝鮮のミサイルから愛する家族を守れない国防体制……
- × 増税とバラマキばかりで、給料も上がらない経済……
- × ウソと国内的打算に満ちた政治……等々。

いま、手を打たなければ子供たちが大人になる頃には、私たちの日本がこの地球上から消えてしまう!? などということになりかねません。

日本の「黄金時代」を創ります!

日本を強く豊かにするとともに、世界の平和に貢献できる国にしたい。「この国に生まれて良かった」と、すべての人が喜べる時代を創るために、**清潔で、勇断できる「新しい政治」**を行います。「国防」そして「経済」、いまの日本に必要な政策を掲げ、お一人おひとりの本音と向き合い、**子供たちに胸をはってパトタッチできる”誠の日本”**を実現するために力を尽くしていきます。



世界の平和に貢献できる
輝く、豊かな日本!

35歳
3児の父

〈幸福実現党公認〉
吉井としみつ
公式ブログ



〈プロフィール〉

●1982年東京都生まれ●私立成城高校、慶應義塾大学理工学部卒業●アメリカン大学(ワシントン Semester 終了)●HS 政経塾第1期卒業●中小企業診断士●日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)●豊島消防団第5分団(所属)●英検一級、TOEIC900 超え、フルマラソン4回完走

比例は「幸福」へ
清潔で、勇断できる政治を。

幸福実現党



吉井

としみつ

国防 自分の国は、自分で守ろう!

- 国民保護を徹底し、北朝鮮危機に備えます。
- 万一の場合に備え、先進国並みに核シェルターを普及します。
- 抑止力を高めて、日本を守る自衛隊が十分活躍できる体制をつくれます。
- 日本に国防上の脅威を与える国には、**憲法9条を適用除外**します。



世界の平和と安定に貢献できる国に!

経済 下げよう! 消費税5% ~減税こそ、最大の福祉!

- 消費税を5%に引き下げ、みなさんの家計を守ります。
- 公教育の質を高め「塾に頼らない学校」をつくります。
- 長寿を祝福できる「生涯現役社会」をつくります。



元氣な経済を取り戻す! 日本再始動!

代表は **日本共産党**
とお書きください

憲法
アベ改憲に反対し、憲法9条を生かした平和外交をすすめる
9条に自衛隊を書き込むねらいは、無制限な海外での武力行使を可能にする戦争国家づくりです。断固、阻止します。



まちづくり
大型開発中心から、生活密着・安全優先へ転換
保育園の増設、特養ホームの増設など社会保障の充実、教育の無償化をはかります。



消費税
10%への引き上げを中止し、くらしを応援
大企業と富裕層に応分の負担をもとめ、財源を確保し、格差を是正します。



北朝鮮問題
経済制裁の強化と一体に「対話による平和的解決」を
北朝鮮による核実験、ミサイル発射は許せません。同時に、対話を否定し、アメリカの軍事力行使を容認する安倍首相の態度こそ一番危険です。



国民の声が生きる 新しい政治を 市民野党

総選挙で、国政を私物化する安倍政権に退場の審判を下し、アベ改憲にストップをかけましょう。安倍法制容認、改憲をめざす政変では自民党政治は変えられませんが、私は、市民と野党の共闘を前にすすめて、新しい政治をひらくため全力をつくします。

プロフィール/群馬県出身、都立大学卒。民青中央役員、党練馬地区委員長を歴任。2009年東京9区から立候補。現在、党豊島地区委員長。



岸良信

きしよしのぶ 62歳
日本共産党

鈴木ようすけ

元NHK記者
身長190cmの
大型新人

誰かが「居場所」のある社会をつくりたい。
経済 分厚い中間層の復活
格差の壁を取り払い、「チャンスの平等」を実現します。
社会 公正・公平なルールの下、多様な価値観や生き方が尊重される自由な社会へ
人口減少への対策を国政上の最重要課題に
日本経済の最大の課題は、人口減少。人口減少への取り組みを最重要課題として考えを共有し、あらゆる政策を総動員します。
年金 「貧困にならない」という安心感が持てる制度へ
すべての高齢者の皆さんが健康で文化的な生活を送ることのできる、「最低保障年金」の実現を目指します。
原発 再稼働は認めない
原発をなくし、再生エネルギー産業の活性化へ。

比例区は立憲民主党へ

鈴木ようすけプロフィール
◆1975年(昭和50年)豊島区生まれ
◆立教大学経済学部卒業(レスリング部主将)
◆NHK記者として、北朝鮮拉致事件など担当 取材特賞5回
◆米国・コロンビア大学 大学院修了
◆英国・ロンドン経済政治学院 LSE修了
◆立教大学経済学部兼任講師
◆国土交通省関東運輸局関東観光まちづくりアドバイザー一会議委員など
◆歴任
◆座右の銘: 塞翁が馬

逃げ切りは許さない! 立憲民主党



鈴木ようすけ

立憲民主党公認
41歳

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都第10区の区域は、次のとおりです。

- ◎新宿区の次の地域
中落合1・3・4丁目、中井1・2丁目、上落合1~3丁目、西落合1~4丁目
- ◎中野区の次の地域
東中野3丁目、中野5丁目1~9番、中野6丁目、上高田1~5丁目、新井1丁目36~43番、新井4・5丁目、沼袋1~4丁目、松が丘1・2丁目、江原町1~3丁目、江古田1~4丁目、丸山1・2丁目、野方2丁目32~40番・63~69番、野方3~6丁目、大和町1~4丁目、若宮1~3丁目、白鷺1~3丁目、鷺宮1~6丁目、上鷺宮1~5丁目
- ◎豊島区の次の地域
南大塚3丁目、東池袋1~5丁目、南池袋1~4丁目、西池袋1~5丁目、池袋1~4丁目、池袋本町1~4丁目、雑司が谷1~3丁目、高田1~3丁目、目白1~5丁目、南長崎1~6丁目、長崎1~6丁目、千早1~4丁目、要町1~3丁目、高松1~3丁目、千川1・2丁目
- ◎練馬区の次の地域
旭丘1・2丁目、北町1~8丁目、小竹町1・2丁目、栄町、桜台1~6丁目、田柄1・2・4丁目、田柄3丁目14番~30番、田柄5丁目21番~28番、豊玉上1丁目、豊玉北1・2丁目、錦1・2丁目、羽沢1~3丁目、早宮1~4丁目、光が丘1丁目、氷川台1~4丁目、平和台1~4丁目

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第10区)

東京都選挙管理委員会



鈴木 隼人

はやと

自民党 公認
公明党 推薦

政策力×実行力＝「もっといい明日」

これまで、エネルギー調達先の多角化や再生医療分野の規制改革などをリードし、実現してきました
政策力と実行力 このふたつを武器にみなさんとともに「もっといい明日」を実現していきます

健康寿命の延伸

平均寿命と健康寿命のギャップを縮めていきます

一億総活躍

女性やシニアの方々が、もっと活躍できる社会を実現します

若者の政治参加

幅広い世代を巻き込んだ健全な民主主義を維持していきます

貧困の連鎖解消

機会が平等に与えられ 努力が報われる社会を目指します

成長産業の育成

これからの日本をけん引していきける産業を育成します

外交・安保

厳しさを増す国際情勢の中で 平和国家としての役割を果たしていきます

プロフィール

平成26年 衆議院議員初当選

昭和52年生まれ(40歳)
経済産業省出身
自民党中小企業政策調査会役員
認知症予防の会代表
育menサミット代表



比例代表も自民党へ

主な実績

再生医療分野の規制改革
エネルギー調達先の多角化
『全国認知症予防ネットワーク』設立

政策力×実行力＝「もっといい明日」



小山 徹

よま とおる

42歳

1.政治とは？

『健全な社会を創る為の活動』

2.健全な社会とは？

- ①責任と恩恵の適切な分担・享受
- ②多様性に対する寛容
- ③発展性(持続可能性)

3.政治の役割とは？

健全な社会を創る為の具体的な5行動

- ①偏りのない情報収集
- ②物事の本質の見極め
- ③本質に迫る『しくみ・ルール』作り
- ④その正しい運用
- ⑤継続的な改善

に対して、『当事者意識をもって、適切に関与すること』

これから述べる、私の基本政策は全て上記の考えに基づいております。
政治の怠慢による社会のひずみは深刻で、世界中で『本当の政治』が『渴望』されていると感じます。

⑤.国家安全保障

- 安保法制には反対
 - 国家防衛の自立化を提唱
 - 対北朝鮮では、拉致問題の実務を推進
- ＜考え方＞
○日本は紛争の元を断つことで国際貢献する
○国家防衛は、米国を始めとする国際社会と協調・連携するが、依存からは脱却する
○国連核兵器禁止条約への不参加等、依存ゆえのジレンマが見て取れる
○成熟した国家となった今、防衛の自立に向けて踏み出す時期だが、それは自衛隊増強を伴う為、国内外で幅広い議論が必要
○対北朝鮮では、言葉での応酬に追従せず完全に切り分けて、拉致問題解決を推進

⑥.国際平和貢献

- 紛争地域の経済再生・人材育成に活動を集中させ、平和的手段で問題の根を断つ
- ＜考え方＞
○国際紛争の根本は貧困
○衣食足りて礼節を知る、とあるようにまず、紛争地域の全員が食えるようになる
○地域の歴史・文化を学び、適切な産業のタネをまき、育て、根付かせることに集中
○武力では問題が解決しないのは既に自明
○日本には、いかなる難題に対しても、平和的解決手段を考えられる知恵がある
足りないのは、覚悟と行動力

③.教育制度改革

- 中小高での学外活動機会の大幅拡充
 - 大学の入学要件撤廃と卒業要件の厳格化
 - 再学習の支援拡充
- ＜考え方＞
○若く多感な時期に実社会との触れ合いを大幅に増やし、世の中の多様性や課題を直に感じ、考え、語り合うことは、強くしなやかな人格形成に有効
○大学受験の制約を外すことで、多様なチャレンジを後押しする
○併せて卒業要件を大幅に厳格化し、大学進学者には、学びの質向上を促す
○何らかの理由で就学の機会を逃した人が再学習できる機会を大幅に拡充する
○基礎的学習から、高度な専門教育まで幅広い選択肢と経済的支援を拡充する

④.憲法対応

- 憲法改正には反対
- ＜考え方＞
○今の改憲議論は、『現行憲法がGHQによる押し付け憲法』ということが出発点
○しかし、GHQ草案は、日本の民間憲法研究会の草案を参考にしていることが複数の記録から明らかになっている
○そこには、日本人自身の平和への切なる願いが込められており、我々はしっかり受け止めなければならない

4.基本政策

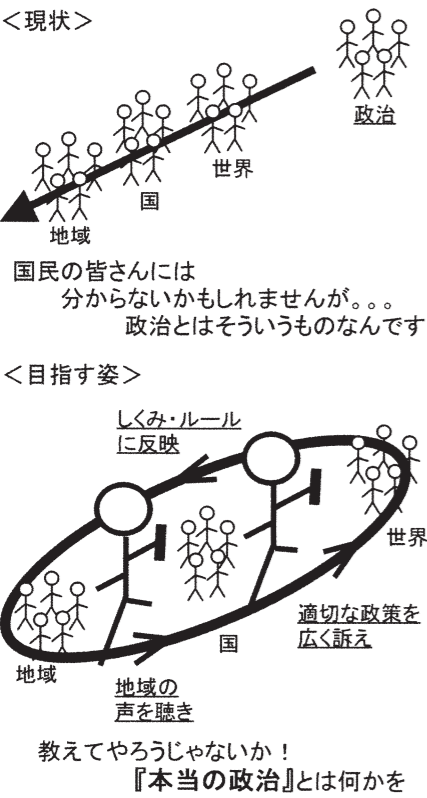
①.所得格差対策

- 非正規雇用の全面禁止
 - 為替レートの固定化
- ＜考え方＞
○低所得の根本要因である非正規を禁止
○政治は、各国と協議し、為替取引のお金だけが移動するマネーゲームと実体のある取引(モノ・サービスの売買)を分離し、前者を変動レート、後者を固定レート(定期的に見直し協議)とする
○これにより、企業は、為替レート乱高下による収益損失懸念から解放され長期視点での雇用計画を実行できる
○国民生活の柱は、あくまで個々の給与所得であり、社会保障はこれを補う役割
○低所得の根本対策無くして、少子化改善国内経済の幅広い好転は永遠に訪れない

②.社会保障費(医療・介護費)の抑制

- 若年時からの病気の未然防止の推進
 - シニア世代の再雇用拡充
- ＜考え方＞
○長期的な健康増進活動でシニア世代での病気の発症率を抑制する
○企業には、社員への支援を義務付ける
○シニア世代には、多様な雇用を提供しハリの生活維持を支援する

5.現状と目指す姿



わかさ勝

希望の党公認

しがらみ政治からの脱却

今こそ、国政の奥深いところに蔓延るしがらみ政治を二気に打ち破り、国の仕組及び国政を根本から大きく改革するときはです。

私は、かつて特捜部検事として、政治の奥深いところを見てきました。直面する諸課題に対し良い政策が打ち出されても、それを実行しようとする、既得権や利権を持つ団体・利害関係者・官僚・役所から異論・反論が噴出します。族議員の活動も勢いを増します。そうした高く厚い壁に政策の実行が阻まれるのです。
そうした抵抗に遭い、国民にとって重要な政策であつても、後退し骨抜きになり、全く目の目を見えないということもあります。
これがしがらみ政治の実態です。

一人前の国家体制

私は、憲法の重要性を人一倍実感し、立憲主義を貫徹した上で

当たり前の自由社会

公平・公正な競争に誰もが参加できる一方で、困窮している人を援助する意識、多様性受容の精神が社会の隅々にまで張り巡らされている社会です。

一人前の国家体制

国民の生命・自由・財産を守り抜き、国家の独立を維持することを第一とします。しかし国家は、最も力の強い存在であるがゆえに、平素は謙抑的でなければなりません。

希望とは、望みを将来に託することです。希望の党は、常に国民の皆様が希望を抱いて日々を送れるような政策であるか否かの判断を軸足として、あるべき政治を実現していきます。

プロフィール 中央大法学部卒、東京地検特捜部副部長、公安部長等を歴任。弁護士を経て、衆議院議員。

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日10月22日(日) 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで)

小笠原村第二投票区(母島)では、10月21日(土)午前7時から午後8時まで

投票方法「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 10月11日(水)～10月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)